

試作開発提案書作成の手引き

【 様式1 】

令和7年度受付番号	
-----------	--

※この欄は新産業創造研究機構で記入します。

令和7年度 成長産業試作開発支援事業 試作開発提案書

令和 7 年 月 日

公益財団法人 新産業創造研究機構 理事長 様

提案事業者名

住 所(〒)

代 表 者 名(職名及び氏名)

連絡担当者氏名(職名及び氏名)

電 話 番 号

F A X 番 号

E-mail アドレス

【試作開発プロジェクト名】※40字以内でご記入ください。

成長産業試作開発支援事業補助金の交付を受けたいので、提案書を提出します。

【 様式2 】

試作開発プロジェクト総括表

①成長産業分野	
<p>【分野】※必須選択 <input type="checkbox"/>航空・宇宙 <input type="checkbox"/>環境・水素等新エネルギー(蓄電池含む) <input type="checkbox"/>健康・医療 <input type="checkbox"/>半導体等</p> <p>※該当する分野1つにチェック(✓)をしてください。</p>	
②試作開発プロジェクト名	※40字以内でご記入ください。
<p>プロジェクト名には、試作開発する製品名や、特徴を表すキーワードを含め、簡潔かつ明確に記載ください。</p>	
③試作開発プロジェクトの概要	※200字以内でご記入ください。
<p>プロジェクトの概要は、専門外の方にも理解しやすいよう、簡潔で分かりやすい表現を心がけてください。 例えば、本プロジェクトは、〇〇を実現する試作開発です。この製品は、〇〇分野において、〇〇という特徴を持ち、従来の製品にはない利点を提供します。これにより、今後の市場で大きな需要が期待されます。試作段階を経て、高性能な製品化を目指します。など</p> <p>※タイトルおよび概要の部分は、審査者にどのように興味を持ってもらえるかという意味で重要です。</p>	
④試作開発プロジェクト実施の効果	
<p>補助金を活用して「どのような試作品を開発するか」を記載してください。以下のポイントを参考にしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現状の課題とその解決 <ul style="list-style-type: none"> ・ 開発する試作品が解決する具体的な課題を明示してください。 ・ 現在の問題点(コスト、技術的制約など)を簡潔に説明してください。 2. 試作開発の具体的な効果 <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施する試作開発の技術的・機能的な向上を可能な限り数値を交えて示してください。 3. 産業・市場への影響 <ul style="list-style-type: none"> ・ 試作開発や、これに続く製品化が市場に与える影響を簡潔に記述してください。 ・ さらに、本プロジェクトが兵庫県の科学技術の発展や地域経済の競争力強化にどのように貢献するのか、その波及効果についても説明してください。 	
⑤補助金希望額	※様式5「試作開発プロジェクト資金計画書」の補助金希望額と一致します。
<p>_____ 千円(上限 3000 千円)</p>	
⑥他補助・委託事業への類似又は同一プロジェクトの申請・応募状況	※該当が無い場合は、「該当無し」と記載してください。
<p>_____</p>	

【 様式3 】

試作開発プロジェクト実施体制説明書

提案事業者名 代表者職氏名 住 所 県内試作開発実施場所 連絡担当者 所 属 役 職 電 話 番 号 F A X 番 号 E-mail アドレス	中小企業者は ○を記入
--	----------------

プロジェ クト・ リーダー	氏名(フリガナ) 所 属 役 職 住 所 電 話 番 号 F A X 番 号 E-mail アドレス
---------------------	--

担当者	住 所 電 話 番 号 F A X 番 号
	(フリガナ) 氏 名 所 属 役 職 E-mail アドレス

※住所欄に本社所在地を記載し、主たる県内試作開発実施場所を()で記載してください。

※欄が足りない場合は適宜、追加してください。

【 様式4 】

試作開発プロジェクト内容等説明書

※具体的かつ簡明に記述してください

試作開発プロジェクト名	
1. 背景及び目的	
① 社会的・経済的・技術的背景 例えば、本試作開発プロジェクトでは〇〇技術を活用した試作開発を行います。〇〇分野では〇〇が重要なトレンドとなっており、これにより従来製品より大幅な性能向上が期待されます。など	
② 試作開発の目標 例えば、本プロジェクトの目標は、〇〇を実現し、新たな市場ニーズに対応することです。試作開発により、従来製品と比較して〇〇%の精度向上やコスト削減が見込まれ、優位性を得られます。など	
2. これまでの成長産業育成コンソーシアム活動での本試作開発プロジェクトの取り扱い	
① これまでの活動について(既メンバー向け) NIRO のコンソーシアムでの参加活動を記述し、本試作開発プロジェクトに関連する議論の内容、成果、課題について簡潔にまとめてください。	
② 今回から参加する場合(新規メンバー向け) コンソーシアムの活動に対する期待や、関与の方針を記述してください。例えば、「技術開発の情報共有を活用し、〇〇分野の実用化を目指す」など、具体的な目標を示してください。	
3. 試作開発の主旨	
試作開発の必要性等について、簡潔に記述してください。 例えば、本プロジェクトでは、補助金を活用して、自己資金だけでは達成が難しい〇〇技術を応用した試作開発を行い、製品化に向けた具体的な成果を生み出すことを目指します。この取り組みにより、技術力の向上と市場ニーズに応える製品の実現が期待されます。など	
4. 目標	
期待される成果を以下の①②③の時系列で分け、それぞれの時期に目指すべき具体的な目標をできる限り定量的に簡潔に記述してください。また、目標設定の根拠を明確かつ具体的に示してください。	
① 本補助事業終了時(試作開発完了後)の目標	
② 試作開発の最終的な目標(機能、性能、軽量化、コンパクト化等の観点から記載) 本補助事業実施後、製品化の目標を記述してください。また、目標を達成するまでの年数または時期についても明記してください。	
③ 事業化、製品化の目標 何年後に上市するのか、販売数量など事業目標についても記述してください。	
5. 試作開発の現状	
同様の分野・領域における競合する製品や技術の現状を簡潔に記述してください。 また、必要に応じて、本県と他府県、我が国と諸外国との比較も簡潔に記述してください。	

6. 試作開発プロジェクトの内容

(A4:1枚にまとめてください)

※プロジェクトの実施内容、期待される成果、成果の確認方法は記載してください。

試作開発プロジェクトの内容を A4 1 枚に記述してください。以下のポイントを盛り込むことで、より分かりやすくなります。

1. 課題は何か？

試作開発プロジェクトの目的を明確に示し、「なぜこの設備や試作が必要なのか」を説明してください。

例えば、本プロジェクトでは、〇〇分野における〇〇の課題を解決するために試作開発を行います。現在、自社では〇〇の技術的制約により、〇〇の実現が困難です。そこで、新たな設備を導入し、技術開発を進め、〇〇を克服する必要があります。など

2. 課題解決方法

どのような手法で課題を解決するのか、具体的に記述してください。試作のアプローチや実施ステップ、期待される成果を示すことが重要です。

3. 「目標」を達成するための技術や知見

プロジェクトの目標を達成するために、自社の技術や知見をどのように活用するのかを説明してください。これにより、試作開発の実現可能性や技術的な強みを明確に示すことができます。

※ 必要に応じて、図や表を活用し、視覚的に分かりやすく説明してください。

7. 本格的製品化への移行

本試作開発プロジェクトの終了後、本格的な製品化あるいは将来の改良に向けて、どのような流れで製品化を進めるのかについて記述ください。

8. 試作開発プロジェクト実施の効果

① 新規性・革新性

・ 従来製品あるいは他社製品に比べて、どのような点で優れ、新規性・革新性があるのかを記述してください。特許や意匠出願の予定があれば記述してください。

② 試作開発プロジェクトの発展性

・ 今回の試作開発の成果を踏まえ、今後の展開や市場ニーズの拡大について記述してください。具体的には、試作開発を経て製品化が実現され、その後の市場投入計画や今後の改良・発展の可能性について示してください。

③ 地域的波及効果

・ 当該試作開発によって、兵庫県の産業競争力の強化(技術基盤の強化、新製品・サービスの創出等)や雇用の創出にどのように結びつくかについて、簡潔に記述してください。
・ 地域への貢献については、当該試作開発と地域産業の強みとの関係性や、地域が抱える課題に対する解決にどのようにつながるかという視点も必要となります。

9. 専門用語の解説

本提案書において使用している専門用語や略語については、個々に説明や注記を加えてください。

10. 事業化計画 (A4:1枚にまとめてください)

①試作開発プロジェクト名

--

②事業化実施主体

- ・ 実際に事業化を担う企業名と主たる業種を記載のうえ、事業拡大・新規参入の別を選択・記載してください。

[事業拡大: 新規参入: (新規参入業種:)]

③この補助事業後、事業化を目指す製品等の概要、事業化スケジュール

- ・ 事業化を目指す製品等の市場投入時期や事業化スケジュールについて説明してください。
- ・ 上市後の販売数量や売り上げ等についての計画(予想)を記載してください。複数ある場合は、製品ごとに記載してください。

④市場の動向・競争力

- ・ 市場の特色・動向、将来の市場規模・応募者のシェアの見込みについて記載してください。
(市場における自社のシェアといったマクロの視点を記入するのがベストですが、難しいようであれば、新たにA社との取引が期待できるなど、身近なニーズを取り入れるのも一つの方法です。)
- ・ 競争が予想される他社の開発動向と、それに対する優位性について根拠を示して説明してください。
(他社との違いは何か？自社の強みがどのように活かされているかを明確に記述することが重要です。)

試作開発プロジェクト資金計画書

試作開発プロジェクト名

消費税は原則補助金の対象外ですので、自己資金等に記載してください。
(通常、自己資金等も発生します。)

(単位:千円)

項目	所要経費 総額	補助金 希望額	自己資金等		説明
			自己資金	借入金	
①設備・機器費					
②原材料・消耗品費					
③外注加工費					
④調査等経費					
⑤その他経費					
合計					

経費の使用用途(説明)は、内容
が分かるように簡潔に記述して
ください。

提案書を提出いただく時点で、資
金計画書の根拠となる見積り書等
の提出は不要です。

【特記事項】

(資金計画記載にあたっての注意事項)

- 1 経費は、募集要領の P9「5. 補助金の交付等(3)補助対象経費」を参考に記載してください。
- 2 「説明」の欄は、各経費の項目において、主な支出内容を簡潔に記載してください。
- 3 所要経費総額＝補助金希望額 ＋ 自己資金等(自己資金、借入金)となります。

※ 実際の補助金交付額は、それぞれの上記補助金希望額の範囲内で、採択後、別途審査の上で決定されます。

【 様式6 】

プロジェクト・リーダー 経歴書

氏 名		年 齢	歳																								
①所属・役職名																											
②学位〔授与機関〕 〔最終学位〕(博士 ・ 修士 ・ 学士 ・ なし)←○印を付けて下さい。 〔取 得 年〕 〔専 攻〕																											
④ 経歴(企業での研究経験を有する場合、その内容及び経験年数が分かるように記載してください)																											
④研究・開発等の実施経歴(ある場合に5件以内で記入願います。)																											
(記入例)																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">プロジェクト名</th> <th style="width: 10%;">年度</th> <th style="width: 30%;">制度名(金額:千円)</th> <th style="width: 20%;">PL経験</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				プロジェクト名	年度	制度名(金額:千円)	PL経験																				
プロジェクト名	年度	制度名(金額:千円)	PL経験																								
該当個所に○を記載																											
⑤当該試作開発に関連する主要論文、研究発表等(5件以内)																											
(参考)当該試作開発プロジェクトに関する特徴的な特許の状況(5件以内) ※該当が無い場合は、「該当無し」と記載してください。																											
(記入例)																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">特許登録番号</th> <th style="width: 75%;">名 称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				特許登録番号	名 称																						
特許登録番号	名 称																										

【 様式7 】

提案事業者の概要

事業者名				設立年月日 (経過年数)	(年)																		
本社 所在地	都・道 府・県	郡 市・区	区 町・村	基本財産 又は資本金																			
従業員総数				県内 試作開発拠点	市 郡 区 町																		
①事業概要(主たる業種:)				本社が県内でない場合のみ記入してください。複数の事業所を有する場合は、当該プロジェクトにかかる研究等を主に実施する場所を記入してください。																			
②プロジェクト経歴(ある場合に5件以内で記入願います。) プロジェクト名欄※印は代表機関若しくは管理法人として参画																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">プロジェクト名</th> <th style="width: 15%;">年度</th> <th style="width: 45%;">制度名(金額:千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>						プロジェクト名	年度	制度名(金額:千円)															
プロジェクト名	年度	制度名(金額:千円)																					
③内部組織 ・当該試作開発プロジェクト担当部署名 うち試作開発プロジェクト担当人員 名																							
④試作開発プロジェクトの責任者の職氏名																							
⑤試作開発プロジェクトの経理担当者の職氏名																							
(参考) 当該試作開発プロジェクトに関する特徴的な特許の状況(5件以内)																							
※該当が無い場合は、「該当無し」と記載してください。																							
(記入例)																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">特許登録番号</th> <th style="width: 75%;">名 称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>						特許登録番号	名 称																
特許登録番号	名 称																						

⑥ 財務状況

(単位:百万円、%)

	第 期 年 月 日から 年 月 日	第 期 年 月 日から 年 月 日
売 上 高 A		
経 常 利 益 B		
総 資 本 C		
自 己 資 本 D		
流 動 資 産 E		
流 動 負 債 F		
総資本経常利益率 $\frac{B \times 100}{C}$		
売上高経常利益率 $\frac{B \times 100}{A}$		
自己資本比率 $\frac{D \times 100}{C}$		
流 動 比 率 $\frac{E \times 100}{F}$		

※直近2期分の数値を記入してください。

【 様式8 】

誓 約 書

兵庫県暴力団排除条例(平成22年条例第35号。以下「条例」という。)を遵守し、暴力団排除に協力するため、下記のとおり誓約する。

記

- 1 条例第2条第1号に規定する暴力団、又は第3号に規定する暴力団員に該当しないこと
- 2 兵庫県暴力団排除条例施行規則(平成23年公安委員会規則第2号。)第2条各号に規定する暴力団及び暴力団員と密接な関係を有する者に該当しないこと
- 3 契約の履行に係る業務の一部を第三者に行わせようとする場合にあっては、上記1又は2に該当する者をその受託者とししないこと
- 4 上記1、2及び3に違反したときには、本契約の解除、違約金の請求その他(公財)新産業創造研究機構が行う一切の措置について異議を唱えないこと

令和 7 年 月 日

公益財団法人 新産業創造研究機構
理 事 長 牧 村 実 様

住 所

(所在地)

氏 名

法人名

役員名

電 話 () -

電子メール

試作開発提案書チェックシート

※提出漏れがないか、また、指定枚数内で記載されているかどうかチェックして同封してください。

試作開発プロジェクト名:

チ エ ッ ク 欄	必 要 書 類
<input type="checkbox"/> 試作開発提案書 (様式1:1枚) <input type="checkbox"/> 試作開発プロジェクト総括表(様式2:1枚) <input type="checkbox"/> 試作開発プロジェクト実施体制説明書(様式3:枚数任意) <input type="checkbox"/> 試作開発プロジェクト内容等説明書 (様式4:「6.試作開発プロジェクトの内容」 「11.事業化計画」(それぞれA4:1枚で指定)を含めて、7枚以内) <input type="checkbox"/> 試作開発プロジェクト資金計画書(様式5:1枚) <input type="checkbox"/> プロジェクト・リーダー 経歴書(様式6:1枚) <input type="checkbox"/> 提案事業者の概要(様式7:2枚) <input type="checkbox"/> 誓約書(様式8)	<p style="text-align: center;"><提出部数はそれぞれ1部></p> <p>成長産業試作開発支援事業</p>
<input type="checkbox"/> 提案事業者の決算書(貸借対照表、損益計算書) ※直近2期分(1部) <input type="checkbox"/> 提案事業者の会社概要パンフレット ※任意(1部) <input type="checkbox"/> 試作開発提案書チェックシート(本紙1部)	

※各様式は、枚数を厳守してください。

※採択となった場合、様式2③(試作開発プロジェクト名)、様式2④(試作開発プロジェクトの概要)及び様式3(提案事業者、代表者名、プロジェクト・リーダーの氏名、所属機関名、各構成員の機関名等)に記載の情報は原則として公開(プレス発表等)しますので、予めご了承ください。